

事務連絡

令和2年7月13日

関係県・指定都市教育委員会施設主管課  
関係県私立学校主管課 御中

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官

令和2年7月豪雨により学校施設の受変電設備が浸水した場合の今後の対応について

令和2年7月豪雨により、学校施設の受変電設備（屋外キュービクル、屋内の電気室内の設備）が浸水した場合は、速やかに当該施設に選任されている電気主任技術者が点検を実施し、使用可能かどうかの判断をされている場合が多いと思いますが、今後の復旧に向けた検討に当たっては、次の点に留意する必要があります。

- ・ 完全復旧までの間は、校舎の利用計画を工夫することや、他の施設を活用することなどにより、校舎内で電気を使用できる範囲を限定して応急復旧することが考えられること。
- ・ 経済産業省及び国土交通省のホームページにおいて、応急復旧の方法として、仮設のキュービクルや仮設の自家発電設備を設置する、仮設で低圧電力を引込むなど、複数の方法が紹介されていること。

○ 建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン 令和2年6月

60 ページ「2. 電気設備が浸水した場合の具体的な取組」

<https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200619003/20200619003-1.pdf>

本件については、経済産業省からも電力会社及び電気保安協会へ協力の依頼がされていることから、今後の復旧に向けた検討に当たっては、電気主任技術者及び電力会社を含めた3者で相談されるようお願いいたします。

なお、低圧で受電している学校施設の電気設備が浸水した場合は、上記を参考に、電気設備に熟知した方にご相談下さい。

検討の進め方など分からないことがあれば、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

このことについて、県教育委員会においては貴域内市区町村に対し、県私立学校主管課においては所轄の私立学校に対して周知し、適切にご指導いただきますようお願いいたします。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

大臣官房文教施設企画・防災部参事官付

電話 03-5253-4111

参事官補佐 足立（内線 2325）

電気係長 鈴木（内線 2325）

施設防災企画係 祖父江（内線 3184）

## 電力会社の連絡先

担当地域の営業所のお客様窓口など

## 電気保安協会の連絡先

### ○九州電気保安協会

URL:<https://www.kyushu-qdh.jp/about/office/>

福岡支部	092-472-0296
佐賀支部	0952-31-4254
長崎支部	095-813-8011
熊本支部	096-363-6504
大分支部	097-578-8266
宮崎支部	0985-39-8130
鹿児島支部	099-264-9746

### ○中部電気保安協会

URL:<http://www.cdh.or.jp/office/list.html>

岐阜支店	058-253-7899
長野支店	026-241-4991